



越後之國

はっかいさんそんじんじゃ

八海山尊神社

どなたも  
参加できます

マイク口・大型バスでお越しになる  
団体の皆様は事前に下記の電話に  
お問い合わせください。

大火渡

10月20日

10:00～ 大祭行列・稚児行列出発

11:00～ 大火渡式厳修

八海山尊神社霊風園

10月19日 19:30～ 前夜祭 神燈祭 大崎・大前神社境内

**アクセス** ◆社務所前～祭場まで無料シャトルバスを運行いたします。

●車／大和スマートI.C. より約7分

六日町I.C.・小出I.C. より約15分

※当日は駐車場が混みあいますので、係の指示に従い安全に駐車願います。

詳しくは裏面をご覧ください。



越後之國

八海山尊神社

新潟県南魚沼市大崎3746 <http://hakkaisan-sonjinja.jp/>

お問い合わせ／八海山尊神社 社務所 TEL 025-779-2010

## 火を渡ること

それは一切の不浄 一切の罪障の  
滅却であると同時に  
神と人々が一体となる  
最大の法悦である

人々は遙か気の遠くなるような太古の昔から、  
かつと燃え盛る火に、魂が奥底から揺さぶられる  
ような、おそれとおののきを抱いてきました。人々  
はそこに人々が日頃求めて止まない霊性が突如立  
ちあらわれるのを垣間見て、思わずひざまずき、  
手を合わせずにいませんでした。

やがて人々の火に対する畏怖の念は、山岳信仰  
に火渡祭として結実するに到りました。

## 八海山尊神社の火渡祭

山岳信仰の山として八海山が名を連ねるようになった  
のは、江戸時代、天明の飢饉の記憶も醒めやらない寛政  
六年、木曾の御嶽山の王滝口を開いた普賢行者が、地元  
大崎村の泰賢行者と共に八海山を中興開山してからの事  
です。ここに八海山は「躍、御嶽山の栄ある兄弟山に列  
格し、越後の内外から陸続と霊場巡拝の講組織が訪れる  
ようになりました。

その後、泰賢行者は国土平安をこいねがい、普賢行者  
に従い各地を遊行しましたが、地元大崎村周辺にもとど  
まり、御嶽行者の育成にも力を尽くし、中越地区を中心  
に数多くの御嶽講を結成しました。今でも地元周辺で  
人々が泰賢行者を「たいけんさま」と親しみをこめて呼  
ぶのはこの故です。したがって八海山大崎口の火渡祭は、  
自ずと泰賢行者を祖師と仰ぐ御嶽行者の行法を色濃く  
とどめるものになりました。

八海山の一年の修行は大寒の水垢離（滝行）からスター  
トし、秋の火渡祭で終りを迎えることから、「水」で始  
まり「火」で終わると言われてきました。

## 火渡祭の日程

### 前夜祭

十月十九日 午後七時半  
大前神社境内（大崎村鎮守）

### ◆御神燈祭

寛政七年、泰賢行者が法力成就を神仏に誓願し、  
大前神社に百八灯を献じた故事にあやかり、境内で  
柴燈護摩が執行されます。

## 大祭

十月二十日

八海山尊神社境内（霊風園）

### ◆大祭行列出発

午前十時 八海山社務所より  
泰賢行者のお姿を乗せたお神輿が村内を練り歩き、  
法螺貝の音も轟に一団となつて祭場の八海山尊神社  
霊風園に向かいます。

### ◆大火渡祭

午前十一時  
大護摩壇点火 正午頃  
火渡開始 午後一時頃

## 参加方法

どなたでも自由に参加できます。  
但し、係りの指示に従ってください。  
どうか心身ともに引き締めて清浄な心持ちでお渡  
りください。お待ち申しあげております。

## 御祈祷申し込み

なお、御神札を希望される方は、当日、会場にて  
うけたまわります。

### 御祈願料

二千元以上御志 紙札  
五千元以上御志 紙金帯札  
（直会〔中食〕を差し上げます）  
八千元以上御志 木札（ ）  
二万円以上御志 木特大札（ ）

なお、希望者には祭木一本三百円にてお分け  
いたします。（祭木にはご祈願・お名前をご記入  
下さい。当日、大護摩にお焚上げいたします。）

## 祭場までは

浦佐駅から車で  
およそ10分。

社務所から祭場まで無料シャ  
トルバスを運行いたします。

### お車の場合は

カーナビ設定で

- ・八海山尊神社
- ・新潟県南魚沼市大崎三七四六
- ・TEL 〇二五―七七九―三〇八〇

※駐車場は291号線の八海山入口に  
いる係員の指示に従ってください。

